

## 6. 編集後記

私は、2019 年 2 月からこのイタリア短期研修の事務担当として携わっています。非認知能力育成に力を注いでいる現在の初等・中等教育を受けた子供たちに応えられるソフトスキル習得プログラムを作り上げていく過程に参加させて頂けたことは、一児の母としても興味深くそしてとても貴重な経験でした。その機会を与えてくださった佐々木泰子理事・副学長には大変感謝しています。また、プログラムに参加した個性豊かな学生 10 名を 1 年間そばで見守ってきましたので、こうやって報告書を読むと感慨深く、今後更なる飛躍を遂げていくであろう彼女たちに何かしらのきっかけを与えた 1 年であったならば、報われる思いです。イタリアでの研修は、ソフトスキル習得において非常に多くの学びを学生に与えています。この現地での研修に学生が参加できたことの大きな要因は、JASSO の留学支援を受けられたことです。心から感謝を申し上げます。

グローバルリーダーシップ研究所  
特任アソシエイトフェロー 長塚尚子

15 年以上前、私自身が学生だったときに、今回の学生と同じように海外研修を含む学部プログラムに参加したことがあります。「大学生活で何をしましたか」とたずねられたら、最初に頭に思い浮かぶのはそのプログラムのことです。どのようなプログラムであったかはここでは割愛しますが、時を経て、今度は教員としての立場で本プログラムに携わることになり、そこに特別な想いを抱いています。最近では、どのような教育的アプローチをとれば学生のリーダーシップを高めることができるのか、そして、これをいかに体系化しユニバーサルなものとするのか、ということもよく考えています。次年度は松田デレク講師からバトンを受け取り、本プログラムの実践に基づく知見からリーダーシップ教育の理論構築も視野に、本プログラムの企画・運営を担当致します。引き続き、学生が自信を持って社会に飛び立っていけるようにということを大切に、関係する先生方、職員の方々のお力をお借りしながら本プログラムの発展に努めて参ります。最後に多くの可能性に満ちた本プログラムは佐々木泰子理事・副学長のご尽力がなければ実現することはありませんでした。教員としてまだ経験の浅い私にこのような貴重な機会を与えて頂きましたことに心より御礼申し上げます。

グローバルリーダーシップ研究所  
特任講師 岡村利恵